

政策分析シート（令和5年度）

政策名	積極的な区政情報の発信と信頼される 区政の推進	政策No	14	部名	総務企画部		
				部長名	小林	内線	2100
関連部名	区政広報部、区民生活部、監査事務局						

行政評価事業体系 分野 VII 計画推進のために

目的 区政に関する情報を区民に幅広く提供することにより、区民への説明責任を果たすとともに、区民の区政への関心と信頼を高め、区と区民の協働による開かれた区政を実現する。
また、総合相談窓口の設置等により、区民の様々な要望・相談等に適切に対応するとともに、夜間や休日の窓口開設等により区民の利便性の向上を図る。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		2年度	3年度	4年度	
①					
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					

標	政策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		2年度	3年度	4年度	5年度 見込み	目標値 (8年度)	
①	ホームページ訪問回数（月平均）	388,546	562,472	629,922	642,520	681,000	単位：回
②	区政に関心がある区民の割合（%）	56.0	59.8	55.1	57.0	60.0	荒川区政世論調査結果より
③	窓口の夜間延長・日曜開庁の取扱件数	10,212	11,295	11,181	11,300	—	窓口夜間延長（毎週水曜）日曜開庁（第2・4日曜）の取扱件数
④							
⑤							
⑥							
⑦							

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	3年度	4年度	差額	3年度		4年度	差額		
行政費用	給与関係費	1,169,600	1,213,999	44,399	地方税等	0	0	0	
	物件費	707,482	799,533	92,051	国庫支出金	266,189	303,150	36,961	
	維持補修費	2,313	2,274	▲ 39	都支支出金	14,445	3,794	▲ 10,651	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	253,074	183,554	▲ 69,520	使用料及び手数料	92,550	93,097	547	
	減価償却費	18,798	18,798	0	その他行政収入	8,408	7,573	▲ 835	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	381,592	407,614	26,022	
	賞与・退職給与引当金繰入額	210,947	82,148	▲ 128,799	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 1,980,622	▲ 1,892,692	87,930	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	261	328	67	
	行政費用合計(b)	2,362,214	2,300,306	▲ 61,908	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 1,980,361	▲ 1,892,364	87,997	
	特別費用(g)	2,734	0	▲ 2,734	特別収入(f)	372	1	▲ 371	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	▲ 2,362	1	2,363	当期収支差額(e)+(h)	▲ 1,982,723	▲ 1,892,363	90,360	

貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
	3年度	4年度	差額	3年度		4年度	差額		
流動資産	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	16,976	16,976	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	49,996	46,700	▲ 3,296	
固定資産	有形固定資産	476,033	471,924	▲ 4,109	その他の流動負債	0	2,402	2,402	
	土地	48,164	48,164	0	固定負債	812,384	702,161	▲ 110,223	
	建物	558,999	572,806	13,807	特別区債	136,000	119,024	▲ 16,976	
	建物減価償却累計額	▲ 131,130	▲ 149,046	▲ 17,916	退職給与引当金	676,384	575,930	▲ 100,454	
	工作物等	1,287	1,287	0	その他の固定負債	0	7,207	7,207	
	工作物等減価償却累計額	▲ 1,286	▲ 1,286	0	負債の部合計	862,380	768,239	▲ 94,141	
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	▲ 131,087	▲ 29,925	101,162	
	建設仮勘定	8,660	8,660	0	正味財産の部合計	▲ 131,087	▲ 29,925	101,162	
その他の固定資産	246,600	257,730	11,130	負債及び正味財産の部合計	731,293	738,314	7,021		
資産の部合計	731,293	738,314	7,021						

財務諸表に関する特記事項等

- 行政費用の物件費の増加は、マイナンバー運営等の費用が増加したことによるものである。
- 行政収入の国庫支出金の増加については、主にマイナンバー運営に係る補助金によるものである。

政策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○区政に関する情報について、多様な媒体を活用し、より分かりやすい形で区民に提供できるよう取り組んでいる。</p> <p>○窓口サービスについて、区民に寄り添った、より便利で効果的なものとなるよう、適宜見直ししながら向上を図っている。</p> <p>○事務事業の適正・公正な執行に向けて、監査制度や内部のチェック機能の充実を図り、運用している。</p>
課題	<p>○災害発生時等の緊急事態における区民への正確かつ迅速な情報提供等について、更なる工夫が必要である。</p> <p>○区民が的確かつ迅速にサービスを受けることができるよう、より効果的な窓口サービスに向けて、更なる検討を進める必要がある。</p> <p>○事務事業のチェック機能が形骸化することがないよう、必要に応じて見直しを図る必要がある。</p>
今後の方向性	<p>○情報の内容や対象等に応じた、より効果的な広報媒体の活用を推進することにより、区が発信する情報を伝えたい層に、よりの確に伝えられるようにする。</p> <p>○ICT等を効果的に活用すること等により、更なる窓口サービスの向上を推進していく。</p> <p>○内部統制機能の充実を図ること等により、より一層適正・公正な事務の執行を担保する。</p>

政策を構成する施策の分類

施策名	政策推進のための分類		分類についての説明・意見等
区政に関する情報提供の拡充	重点的に推進	重点的に推進	区民が区政に関心を持ち、区と協働で持続可能なまちづくりを進めていくためには、区政への区民参加を促進していく必要があるため、重点的に推進する。
窓口サービス等の充実	重点的に推進	重点的に推進	区民に対し利便性の更なる向上を図るため、各窓口における一層のサービスの充実に努める。
事務の適正・公正な執行	継続	継続	事務改善やチェック機能の強化等を通じて、事務の適正、公正な執行に引き続き努める。
統計・調査の推進	継続	継続	区民生活全般にわたって各種の基礎資料が得られる統計調査は必要不可欠なものであり、法定受託事務であることを前提に今後も継続して実施する。
各種団体等との円滑な連携	継続	継続	区政運営に密接に関係のある各種団体との一層の連携と信頼関係の強化を図るとともに、区政運営の発展のため、継続して実施する。
監査機能の充実	継続	継続	監査実施方法等の改善を図りながら、引き続き、公正で合理的かつ効率的な区行政を確保する。
事務の共同処理	継続	継続	他区と緊密に連携し、国や都に対し要望等を行うとともに、他区との共同処理を行うことにより、事務の効率化を図る。